

レジメン名	mFOLFIRINOX
対象疾患名	膵がん
1クールの日数	14日
催吐性リスク	高度
その他注意事項	

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	グラニセトロン注 デキサート注	1mg 50mL 9.9mg	点滴静注	15分	day 1
2	ブドウ糖 エルプラット(L-OHP)注	500mL 85mg/m ²		2時間	
3-a	ブドウ糖 レボホリナート注	250mL 200mg/m ²		2時間 (bと同時)	
3-b	ブドウ糖 イリノテカン(CPT-11)注	500mL 150mg/m ²		90分 (a投与30分後)	
4	生食 5-FU注	適宜 2400mg/m ²	点滴静注 (持続)	46時間	day 1-3
5	アプレピタントCap	125mg 1C	内服	投与前	day 1
6	アプレピタントCap	80mg 1C		投与翌日	day 2, 3
7	デカドロン錠	4mg 2T/朝昼		day 2-4	

【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、倦怠感、口内炎、色素沈着、骨髄抑制、肝障害、末梢神経障害、アレルギー

【その他注意事項】

- 5-FU: ワーフアリン、フェニトインと薬物相互作用あり(併用薬の作用増強)。
- CPT-11: コリン様症状(発汗等)に注意。抗コリン薬(ブスコパン等)の使用考慮。腸閉塞、大量腹水・胸水、黄疸、肺線維症には禁忌。CYP3A4阻害・誘導薬、グレープフルーツジュース、St.ジョーンズワートと相互作用あり。
- L-OHP: アレルギーは7~8回目で起こりやすい。